

研究課題名	免疫チェックポイント阻害薬投与による副作用である消化器関連合併症の発生機序解明とその対策に関する予後の検討 【共同研究】
研究期間	倫理委員会承認日 から 2024年12月31日 まで
研究の概要・目的・背景・意義	免疫チェックポイント阻害薬を使用した方のデータから、副作用の実情を調査することにより、使用前からの対策等を行い、免疫チェックポイント阻害薬を安全に使用できるようにしていくことを目的としています。
研究の対象	2014年7月から2024年9月までの間、当院を受診し、免疫チェックポイント阻害薬の投与を受けられた患者さん。
研究に用いる試料・情報の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別、既往歴、併存疾患、併用薬の有無 ・血液検査、腹部超音波検査、胸腹部造影 CT 画像 ・内視鏡検査所見、肝生検を含む病理所見 など
研究方法	電子カルテより、患者データを収集し、副作用の発生状況、発生因子、治療法やその効果を検討する。
研究における医学倫理的配慮	<p>本研究データからは、患者さん本人を直接特定できる情報（お名前など）を削除して匿名化しますので、患者さんを特定することはできません。</p> <p>また、この研究成果については、学会や学術雑誌などで発表する場合がありますが、その場合でも、上記のとおり匿名化しておりますので、患者さんのプライバシーは守られます。</p>
研究組織	名古屋大学医学部附属病院
研究責任者	名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学 准教授 石上 雅敏
研究担当者	名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 伊藤 隆徳
問い合わせ先	電話 052-744-2169
当院担当者	消化器内科 竹山友章